



サポーターズ・カレッジご活用事例（施設長の声）

サポーターズ・カレッジをご利用いただいている事業所の施設長の方に、利用のきっかけと、活用方法についてお聞きしました。

【利用のきっかけ】

- ・ 東京都の監査（実地検査）で職員に研修を実施していないこと、特に虐待の研修がないことが指摘され困っていた。
- ・ 職員を研修に行かせる時間がないので、職場で学べる手軽さが魅力だった。
- ・ 非常勤職員にも視聴してもらうことで、職場全体の支援のレベルアップに繋がるため。
- ・ 事業所が点在していて職員合同研修が難しいので、同じ内容の研修を各事業所で実施できることは、法人全体の知識の共有に役立つから。
- ・ 本来は自分（施設長）が研修をしなくてはならないが、人手不足のため現場に出ており、研修をする機会を、職員に与えられずにいて困っていた。

【活用方法】

- ・ 自分では職員に言いづらかったことを、動画で解説してもらえる。
- ・ 職員間での話し合いの前に、共通理解を深めるために、全員で視聴している。
- ・ 講座を途中で止めながら、自分の事業所の事例を追加して解説し、自分の事業所に講座をアレンジしている。
- ・ 自分（施設長）の時間が有効に使えて助かっている。
- ・ 実習生の受入れ研修としても活用している。
- ・ 職員研修の資料準備の手間が省ける。
- ・ 定例職員会議で、動画（15分）＋振り返り（15分）を実施している（非常勤も参加）。
- ・ 空いている時間、または自宅で視聴した後に、受講証明書を提出してもらうことで、職員がどの動画を見たのか、また何を学んだのかを把握できる（人事考課にも利用）。



特定非営利活動法人

NPO 人材開発機構